

走行チェックシート

日付	Sunday, May 11, 2008 (日)	時間	～	イベント	2008MFJ全日本ロードレース選手権シリーズRd2	
天気	曇り	マシン	GSX-R1000 K8	ライダー	波多野祐樹	
コース	名称	筑波サーキット		気温	℃	
	コンディション	DRY		気圧	hpa	
	路面温度	℃ (計測時間)		湿度	%	
エンジン	スパークプラグ	NGK		エンジンOIL	シェルアドバンス	
	ファイナルレシオ	15 x 44 (2.93)				
トランスミッション	1st	A		4th	C	
	2nd	C		5th	C	
	3rd	C		6th	C	
フロント	パーツ名	KYB(745mm)		TEN	-16	
	スプリング	10.00	N/m	OIL	KYB #5	
	自由長		mm	油面	190 mm	
	イニシャル	12	mm	残ストローク	- mm	
	COMP(HI)	-1		突き出し	STDトップブリッジで2mm突き出し mm	
	COMP(LO)	-7				
リア	パーツ名	KYB(322mm)		TEN	-13	
	スプリング	111.1	N/m	残ストローク	mm	
	自由長		mm	リンク	-	
	イニシャル	12.5	mm	リンクロッド	- mm	
	OMP(HI)	-13		車高	STD±5.5 ピボット-1.5mm スイング長565mm mm	
	OMP(LO)	-10				
タイヤ	フロント			リア		
	銘柄	ダンロップ		銘柄	ダンロップ	
	サイズ	125/80/16.5		サイズ	200/65/16.5	
	エア圧	1.9			1.8	
チェック	順位	リタイヤ		ベストラップ	58"848	
	水温	95	℃	油温	130 ℃	
	ガソリン	IN	17	ℓ	走行距離	km
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ

<コメント>

今回は結果を残すことが出来ませんでした。  
 応援していただいた各社様、またファンの皆様、すいませんでした。  
 結果は転倒リタイヤ。ライダーに大きな怪我が無かったのが救いでした。  
 金曜DRY→土曜レイン→日曜レイン→ドライ 正直難しいコンディションでした。  
 ある程度セットが決まっていれば、サスペンションを動かす方向にセットすれば、走ることが出来ます。  
 余談ですがまたウェットでは、ドライではわかりにくかったマシンの状態がわかったりします。  
 しかしドライのセットもこれだ！というものがなかったため土曜の予選中もセットをしながらのアタックになってしまい16位で予選終了。  
 そして迎えた決勝日。朝フリーは雨が降っていて路面はレイン。しかし午後は曇るとの予報で、昼ごろまで雨は降ったり止んだり。  
 決勝の時間は路面はドライになりセットの方向を決め、決勝スタート。  
 雨のバランスでのマシンセッティングはドライ路面では弱かったため、ライダーは挙動が大きく出るマシンを丁寧に操っていましたが、  
 なかなかペースが上げられず中盤を過ぎたあたりで他車と接触して転倒してしまいました。  
 JSBになってからどんな状況でも決勝中は転倒しなかったのですが、ここに来て初めてのレース中の転倒でした。  
 転倒は残念ですがライダーに大きな怪我が無かったことが本当に良かったです。  
 筑波でのMOTOMAP チームはJSB・ST600三台とも残念な結果でしたが、すぐに次のオートポリスです。  
 オートポリスは波多野君が昨年好成績を残したサーキットです。  
 今年もいい結果が残せるようにがんばってきますので、皆様応援よろしくお願いします。

レーシングサプライ  
 畑中 健太郎